



やもと

「3月号」令和 4年 2月 25日発行

春風香る

校長 高部 振司

草木萌動(そうもく めばえ いずる)

草木もいよいよ芽吹き始めました。早咲きの桜は本格的な春の訪れを知らせてくれます。

令和三年度も締めくくりの時期を迎えました。未曾有の大災害となった東日本大震災も早、十一年目となります。

この一年間は、できたことも多くあり、またできなかったことも多くありました。

日常が日常でなくなり、あたりまえとは何だったのかを再び考えさせられる一年間でした。みなさん一人ひとりにとっても自分自身を見つめ直す貴重な時間を重ねた一年間だったでしょう。

十分とは言えない環境に置かれながら、個人や学級、学年の目標に向かい、日々努力を積み重ねてきた三年生は、この一年間、一、二年生のよいお手本となってくれました。

紙面を借りて、感謝の気持ちを届けます。どうもありがとう。そして卒業おめでとう。

これからも笑顔と努力を重ね、一人ひとりの将来に、たくさんの幸せが訪れますように。



「横浜市立学校総合文化祭 美術展出展作品」(左側より) 「校内の風景画 1年」(上から)／桐澤杏奈、飯田琉南
「ペットボトルラベル制作 2年」(左上から時計回りで真中へ)／市村友陽、丸山果音、三木柚花、今泉桃佳、末永理久

「食卓デザイン My 茶碗 My 箸 2年」(左上から右に一段ずつ)／齋藤悠奈、小山颯太、吉福太郎(椀)・小山速(箸)、柴田琉生、芦原海咲、波崎心優、高川日美、西優月、加藤優奈



「レイヤー彫刻(左) 3年」
(左上から時計回り)／
犬伏彩心、鳥生舞衣、
中野駿、坂田陽彩

「和の美しい箱(右) 1年」
(左上から時計回り)／
原口千佳、川瀬茉桜、
萩岡美空、小野菜歩



2022/01/30